

【徹底】することと【継続】することの重要性

『TACT 経営研究会創設十周年に想うこと』

税理士法人 TACT 高井法博会計事務所
TACT グループ関連二社代表

税理士 高井法博

毎年新年に、お客様向けに目標ポスター 言つておられる。また、日本最大の会計
「徹底」することと「継続」することの重要性
～TACT経営研究会創設二十周年に想うこと～
税理士法人TACT高井法博会計事務所
TACTグループ関連十二社 代表
税理士 高井 法 博

お客様同士で取引をいたがき、互いに助け合い成長発展できる仲間作りをしたいと思い、異業種交流会「TACT 経営研究会」を作り、今年二十周年を迎える。この間、年十回ほど各界の本物の講師を招き行う講演会も二八五回を数え、年一回の国内外への研修旅行も二五回と回を重ねてきた。この会には、医師・弁護士・弁理士・不動産鑑定士・司法書士・土地家屋調査士等の各種有資格者を始め

「三十年にして歴史となる」
「五十年 神の如し」

毎年新年は、お客様向けて目標ボスターを作成する。理念・方針・年次目標を明示する中小企業は少ない。この重要性の呼び水の一つとして、これをお客様の事業所に掲示していただき、全社員で唱和する等、衆力を結集した経営の一助として活用いただいている。以下、今年の目標のうち二つについての解説と、今年創設

三十周年を迎えるTACOT経営研究会について感じるところを述べてみたい。

一、【徹底】することの重要性

「良い会社」は、決めたことの「徹底度合」が違う。「徹底の徹底」を図り、「超優良企業」をつくろう。

良い会社とそうでない会社は何が違うのか？この厳しい時代に過去最高の売上・利益を上げ、一人勝ち企業のユニク

柳井社長は「ユニクロも他の会社もやっていることはほとんど一緒です。何

二、継続する」との重要性

高井会計の創業から二年程経つた時
「高井会計とお客様」という関係だけで
は、どうやら接続二法二、金利二回

多くのお客様と共に 経営に関わ

る色々な勉強会を継続的に開催し、お客様

様同士も互いに経営のノウハウを交換し

あい、経営者でしか理解し合えない悩みを相談できる場所があつたら、そして、

やっていることはほとんど一緒です。何が違うかというと『徹底度』です。私は物事を徹底的に徹底する。決められたことをやり切り、安易な妥協を廃し、徹底できる人間を幹部に登用していく。」悪い会社は、いいかげんにやつていたり、やつているふりだけで終わっている。よい会社は徹底的にやり、それでも満足せず、全員でさらに上を目指している」と

2010年度の目標

- 1.『良い会社』は、決めたことの『徹底度合』が違う。『徹底の徹底』を図り、『超優良企業』をつくろう。
 - 2.『一人の百歩より百人の一步』。思想・考え方を共有する衆力の結集が、会社成長の要諦。
 - 3.『成功の秘訣』は『成功するまでやり続ける』こと。歩みを止めた瞬間に『負け』が始まると、吉田は語る。